

京都市上下水道事業中期経営プラン（2018-2022）

2018（平成30）年度計画

2018（平成30）年度 京都市上下水道局運営方針

【上半期実施状況】



上下水道局マスコットキャラクター
ホタルの澄都（すみと）くん，ひかりちゃん

2018（平成30）年12月

【目次】2018（平成30）年度計画（上下水道局運営方針）の取組項目一覧

3つの視点	9つの方針	30の取組項目	頁	
視点① 京の水をみらいへつなぐ	① つくる 水源から蛇口までの水質管理を徹底し、安全・安心な水道水をつくります	① 水源から蛇口までの水質管理の徹底	2	
		② 原水水質の変化に対応した最適な浄水処理の推進	2	
		③ 安定的に水道水をつくるための基幹施設の改築更新・耐震化	2	
	② はこぶ 老朽化した管路の更新と耐震化を進め、水道水を安定してお届けし、下水を確実に集めます	② はこぶ 老朽化した管路の更新と耐震化を進め、水道水を安定してお届けし、下水を確実に集めます	① 配水管等の適切な維持管理の推進	3
			② 安定的に水道水を供給するための配水管の更新・耐震化	3
			③ 安全・安心な水道水をお届けするための給水サービスの向上	3
			④ 下水道管路の適切な維持管理の推進	4
			⑤ 優先度を踏まえた下水道管路の改築更新・耐震化	4
			⑥ 適切に下水道をお使いいただくための啓発や勧奨	4
	③ きれいにする 下水をきれいに川へ返し、市内河川や下流域の水環境を保全します	③ きれいにする 下水をきれいに川へ返し、市内河川や下流域の水環境を保全します	① 下水の高度処理や適切な水質管理による処理水質の維持・向上	4
			② 水環境保全センター施設の再構築	4
			③ 健全な水環境を保全するための合流式下水道の改善	4
	④ まもる 市民の皆さまとともに、地震や大雨などの災害から、まちとくらしを守ります	④ まもる 市民の皆さまとともに、地震や大雨などの災害から、まちとくらしを守ります	① 「公助」としての災害に強い施設整備や危機管理体制の強化	5
			② 「自助」の意識啓発や「共助」の推進による災害対応力の強化	5
			③ 「雨に強いまちづくり」を実現するための浸水対策の推進	5
⑤ いどむ 新しい技術を取り入れながら、周辺地域や海外を含めた広い視野で、未来に向けた挑戦を続けます	⑤ いどむ 新しい技術を取り入れながら、周辺地域や海外を含めた広い視野で、未来に向けた挑戦を続けます	① 常に発展し続けるための新技術の調査・研究	6	
		② 広域化・広域連携におけるリーダーシップの発揮	6	
		③ 国際協力事業の推進と国際貢献を通じた職員の育成	6	
視点② 京の水でこころをはぐくむ	① こたえる 分かりやすく伝え、しっかりと声を受け止め、市民の皆さまの期待に応え続けます	① お客さま窓口機能の充実とマーケティング機能の強化	7	
		② お客さまの声を反映した新たなサービスの展開	7	
		③ 京の上下水道を未来へ継承する広報・広聴活動の推進	8	
	② ゆたかにする 琵琶湖疏水の魅力を高め、地球環境にやさしい事業運営により、まちやこころをゆたかにします	② ゆたかにする 琵琶湖疏水の魅力を高め、地球環境にやさしい事業運営により、まちやこころをゆたかにします	① 琵琶湖疏水の魅力発信等による文化・景観や観光振興への貢献	9
			② 創エネルギー・省エネルギーによる低炭素社会の実現への貢献	9
			③ 地球環境にやさしい循環型まちづくりへの貢献	10
視点③ 京の水をささえつづける	① になう これまで培ってきた技術をしっかりと継承し、京の水の担い手を育て、きずなを強めます	① 将来にわたり水道・下水道を支え続ける企業力の向上	11	
		② 京の水をともに支える市民・事業者の皆さまとの更なる連携	11	
	② ささえる 50年後、100年後を見据えた経営を行い、将来にわたって京の水を支え続けます	② ささえる 50年後、100年後を見据えた経営を行い、将来にわたって京の水を支え続けます	① 施設マネジメントの実践等によるライフサイクルコストの縮減	12
			② 業務執行体制の見直しや民間活力の導入等による経営の効率化	12
			③ 将来にわたって事業を持続していくための財務体質の更なる強化	13
④ 継続的な経営改善の推進と適正な料金施策の検討	13			

視点① 京の水をみらいへつなぐ

方針① つくる

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課	
①	水源から蛇口までの水質管理の徹底	水質監視の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○水質監視装置更新・増設計画の策定 ○水質監視装置による24時間連続監視の実施 ○山間地域の水質監視装置設置及び機能増設工事の設計(2018～2019年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水質監視装置更新・増設計画の策定については、設置場所などの資料収集を実施 ・魚類監視装置及びクロロフィル計による、毒物及びアオコ等の流入の常時監視を実施 ・更新・増設計画において、山間地域を含めた設置場所を検討 	技術監理室水質第1課 水道部施設課
		水質検査の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ○平成30年度水道水質検査計画に基づく原水及び水道水の水質検査の実施 ○平成31年度水道水質検査計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・水質検査計画に基づき原水及び水道水の検査を実施 ・平成31年度の水道水質検査計画を策定中 	技術監理室水質第1課
			<ul style="list-style-type: none"> ○水道GLPの認証に係る更新審査 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証更新審査の日程について、認証機関である日本水道協会と調整し、開催日を決定 ・更新審査に向け、GLP事務局会議を5回開催 	技術監理室水質第1課
		水安全計画の継続的な運用	<ul style="list-style-type: none"> ○水安全計画の運用，見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・水安全計画に基づく水質管理を実施し，適正に運用中 	水道部管理課
②	原水水質の変化に対応した最適な浄水処理の推進	最適な浄水処理の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○高機能な粉末活性炭の導入・効果の検証(蹴上浄水場，松ヶ崎浄水場，新山科浄水場での注入を実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ・3浄水場において，かび臭対策として高機能な粉末活性炭を注入し，従来の粉末活性炭と比較して2倍以上の臭気除去能力を確認 	水道部施設課
		<ul style="list-style-type: none"> ○高機能な粉末活性炭注入設備設置工事に係る基本計画の策定及び基本設計の実施(2018～2020年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・高機能な粉末活性炭注入設備設置工事に係る基本設計の発注に向けて委託の内容等を検討 	水道部管理課	
		施設の機能を維持するための適切な維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ○増圧施設，山間地域等の施設の基本情報データベース化(2018～2020年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市水道事業設備台帳整備(その2)業務委託を実施中 	水道部管理課
③	安定的に水道水をつくるための基幹施設の改築更新・耐震化	新山科浄水場導水トンネルの更新・耐震化	<ul style="list-style-type: none"> ○新山科浄水場導水トンネル築造工事実施(事業年度:2017～2027年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・7月下旬に着工し，立坑掘削の準備工(土質調査等)を実施中 	水道部施設課
		基幹施設の改築更新・耐震化	<ul style="list-style-type: none"> ○松ヶ崎浄水場高区1・2号配水池改良工事実施(事業年度:2017～2021年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月に着工し，付帯工(仮栈橋の設置等)を実施中 ・現地調査の結果，配水池の流出管につながる既設バイパス管φ900mm内のサビ等が判明し，追加の先行工事が必要となったことから，工事工程の一部見直しを実施 	水道部施設課
			<ul style="list-style-type: none"> ○新山科浄水場高区4号配水池耐震化工事実施(事業年度:2018年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月に着工し，付帯工(進入路整備，換気塔撤去等)を実施中 	水道部施設課
			<ul style="list-style-type: none"> ○新山科浄水場高区2号配水池耐震化工事の実施設計完了 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月に実施設計を完了 	水道部施設課
			<ul style="list-style-type: none"> ○松ヶ崎浄水場中央監視制御設備更新に係る実施設計完了 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計中 	水道部施設課

方針② はこぶ

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課	
①	配水管等の適切な維持管理の推進	○漏水調査の実施 3,000km	・上半期予定である約1,500kmについて漏水調査を実施	水道部水道管路課	
		○配水管の洗浄作業(「京(みやこ)の水道管おそうじプロジェクト」)の実施	・年間で8回実施予定のうち、上半期は5回実施	水道部水道管路管理センター	
		効果的・効率的な維持管理体制の構築	○水道管路の維持管理部門における南部エリアの在り方の検討	・南部拠点の整備にあわせ、効果的・効率的な維持管理体制を構築するための検討を実施中	水道部管理課
②	安定的に水道水を供給するための配水管の更新・耐震化	配水管の更新・耐震化の推進	○老朽化した配水管の更新・耐震化の実施 51.7km ・配水管更新・耐震化工事実施 30.7km ・補助配水管更新・耐震化工事実施 21.0km	・配水管(補助配水管含む)耐震化工事実施中	水道部水道管路課
		地震等災害時における給水のバックアップ機能強化	○最高区吉田連絡幹線配水管 布設工事実施 (事業年度:1999~2019年度)	・最高区吉田連絡幹線配水管(その13)工事を実施中	水道部水道管路課
			○低区御池連絡幹線配水管 布設工事実施 (事業年度:2014~2022年度)	・低区御池連絡幹線配水管(その3)工事を実施中 ・低区御池連絡幹線配水管(その4)工事を実施中	水道部水道管路課
			○高区花園連絡幹線配水管 布設工事実施 (事業年度:2014~2020年度)	・高区花園連絡幹線配水管(その3), (その4), (その5)工事を実施中	水道部水道管路課
③	安全・安心な水道水をお届けするための給水サービスの向上	受水槽の適正な維持管理の啓発と直結式給水のPR	○貯水槽水道の設置者への啓発・助言 ・戸別訪問の実施 ・貯水槽の適正な管理の指導及び直結式給水への切替えに関する情報提供の実施	・貯水槽水道管理者への戸別訪問調査を実施中	水道部水道管路管理センター北部給水工事課
			○直結式給水のPR ・局ホームページへの直結式給水に関する情報の掲載 ・貯水槽水道設置者への戸別訪問の実施による直結式給水への切替えに関する情報提供及びPR強化	・直結式給水に関する情報をHP掲載中 ・貯水槽水道管理者への戸別訪問調査実施時に、直結式給水への切替えに関する情報を提供	水道部水道管路課
		指定給水装置工事事業者への適切な指導	○全事業者を対象とした研修の実施	・研修開催の通知文を指定業者へ発送し、研修会参加業者を取りまとめ中	水道部水道管路課
			○新規事業者を対象とした説明会の実施	・新規指定事業者への説明会を2回開催	水道部水道管路課
			○事業者への指導の継続実施(文書通知等)	・随時、指導等を実施	水道部水道管路課
宅地内における鉛製給水管取替助成金制度の継続	○助成金制度の拡充 ・交付額上限の増額 10万円→15万円(工事費の2分の1) ・制度対象範囲の拡大(宅地部分全体を対象)	・助成金制度の拡充を実施し、ホームページ、市民しんぶんへの掲載を行うとともに、全指定給水装置工事事業者に郵送にて通知	水道部水道管路課		

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課	
④	下水道管路の適切な維持管理の推進	計画的な維持管理の推進	○下水道管路の計画的な巡視や点検の実施	・市内全域で下水道管路の巡視や点検を実施中	下水道部管理課
			○腐食のおそれ大きい箇所点検調査 3.0km	・該当箇所の点検調査を実施中	下水道部管理課
			○修繕履歴等を含めた管路情報のデータベース化	・管路の維持管理の際に収集した修繕情報等をデータベースに反映中	下水道部管理課
⑤	優先度を踏まえた下水道管路の改築更新・耐震化	計画的な管路内調査及び改築更新・耐震化の推進	○下水道管路の調査及び改築・地震対策の実施 33km	・計画管路内調査実施中 ・経年管老朽化対策実施中 ・管路リニューアル工事設計・実施中 ・管路地震対策工事設計・実施中	下水道部設計課
⑥	適切に下水道をお使いいただくための啓発や勧奨	未水洗家屋の解消に向けた水洗化勧奨の推進	○全戸訪問による水洗化勧奨の実施	・戸別訪問による普及勧奨を実施	下水道部管理課
		工場・事業場排水の監視及び指導	○事業場への立入りによる監視及び指導の実施 ・監視及び指導のための立入検査回数 1,200回以上	・監視及び指導の実施, 9月末時点の立入検査回数 758回	下水道部施設課

方針③ きれいにする

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課	
①	下水の高度処理や適切な水質管理による処理水質の維持・向上	適切な維持管理の実施	○点検整備計画に基づく施設の定期整備の実施	・あらかじめ定めた点検整備計画に基づき、水環境保全センターの機械電気設備の定期整備を実施中	下水道部施設課
			○基本情報や修繕履歴等のデータベース化に向けた情報収集等の実施	・水環境保全センターの機械電気設備について、現場の状況及び図面を確認して、仕様や製造年等の基本情報を収集	下水道部施設課
		良好な処理水質の維持・向上	○水質管理計画の作成	・水質管理計画を作成中 ・水質管理体制の検討会を実施(月1回) ・業務体制変更準備スケジュールを作成	技術監理室水質第2課
			○効果的・効率的な運転管理に関する調査・研究の実施 ・水環境保全センターの運転管理や水質分析に関する調査・研究の実施及び研究成果の発表	・水環境保全センターの運転管理や水質分析に関する調査・研究を継続して実施 ・全国下水道研究発表会で研究成果を発表 ・IWA世界会議で研究成果を発表 ・下水道協会誌の原稿執筆	技術監理室水質第2課 下水道部施設課
②	水環境保全センター施設の再構築	水環境保全センター施設の改築更新・耐震化	○石田水環境保全センター自家発電設備改築工事完了(事業年度:2016~2018年度)	・発電設備1台の据付けを実施し、残り1台を据付け	下水道部下水道建設事務所、計画課
③	健全な水環境を保全するための合流式下水道の改善	貯留管による合流式下水道の改善対策	○津知橋幹線等工事実施(事業年度:2016~2021年度)	・津知橋幹線工事実施中 ・津知橋北幹線工事設計中	下水道部下水道建設事務所、計画課

方針④ まもる

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課
①	「公助」による災害に強い施設整備や危機管理体制の強化	○市内南部エリアを所管する事業・防災拠点の整備に係る基本計画の策定	・京都市上下水道局南部拠点整備事業基本計画を策定	総務部総務課
		○「緊急ダイヤル」(仮称)の試行実施	・水道管路管理センターに「緊急ダイヤル」(仮称)の対応を行う職員を配置し、迅速な情報収集及び的確な対応を図るため、試行で実施中	総務部お客さまサービス推進室 水道部管理課 下水道部管理課
		○BCPや各種マニュアルの点検・修正、防災装備の充実(迅速な情報共有のためにテレビ会議システムや通信機器などの端末を充実)	・災害用無線機のデモ機の局内説明会及び実機訓練を実施	総務部総務課
	施設整備の強化	○仮設給水槽配備の検討	・新型仮設給水槽のデモ機の局内説明会を実施	総務部総務課
		○マンホールトイレの継続的な整備・避難所となる小中学校等(17箇所)	・マンホールトイレ設置予定箇所において、管路地震対策工事実施中	下水道部設計課
②	「自助」の意識啓発や「共助」の推進による災害対応力の強化	○防災情報を整理したパンフレットの作成に向けた検討	・飲料水の備蓄の必要性等を含めた掲載内容について検討中	総務部総務課
		○災害用備蓄飲料水を活用した飲料水備蓄の普及啓発 ・一般公開や各種イベントにおける無償配布の実施 ・市民しんぶんへの掲載等による普及啓発	・鳥羽水環境保全センター及び蹴上浄水場の一般公開において、「京のかがやき 疏水物語」を頒布し、啓発活動を実施 ・市民しんぶん「に疏水物語の記事を掲載	総務部総務課
		○京都府下市町や関西自治体等と合同での防災訓練の実施	・京都府下市町との防災訓練実施に向けた会議を実施	総務部総務課
③	施設整備による浸水対策の推進(鳥羽第3導水きょをはじめとした施設整備)	○伏見第3導水きょ工事実施(事業年度:2015~2019年度)	・伏見第3導水きょ工事実施中	下水道部設計課
		○雨水貯留施設及び雨水浸透ますの普及促進(設置助成金制度) ・雨水貯留施設 目標120基 ・雨水浸透ます 目標240基	・雨水貯留施設 助成基数 56基 ・雨水浸透ます 助成基数 161基	下水道部管理課
	浸水被害軽減に向けた細やかな対策	○関係局区が連携した雨に強いまちづくりの取組の推進 ・地区別や課題に応じた検討会の開催等	・京都市「雨に強いまちづくり」推進本部会議等を開催し、推進行動計画に基づく30年度の取組を確認 ・地区別検討会を実施し、それぞれの地区の特性に応じた対策を検討	下水道部管理課、計画課

方針⑤ いどむ

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課	
①	常に発展し続けるための新技術の調査・研究	新技術に係る調査・研究の実施	○新技術の調査・研究の実施 ・水質センサーを活用した水処理の効率化の調査	・現地調査に向けた準備	技術監理室監理課 下水道部計画課
		外部機関との共同研究の実施	○局HPによる募集，共同研究の実施 ・管理排水型水質自動監視装置を用いた配水水質管理業務の効率化の実証研究等	・「管理排水型水質自動監視装置を用いた配水水質管理業務の効率化実証研究」に係る報告会に向け，内容を精査中 ・厚生労働科学研究費による研究「水道水における水質リスク」，「大規模災害および気候変動」に参加 ・琵琶湖環境科学研究センターとの情報交換「かび臭を出すプランクトンについての共同研究」に参加	技術監理室水質第1課
		研究成果等の外部への発信	○全国水道研究発表会，全国下水道研究発表会等での研究成果等の発信	・全国下水道研究発表会で研究成果を発表 ・IWA世界会議で研究成果を発表	技術監理室水質第1課，水質第2課
②	広域化・広域連携におけるリーダーシップの発揮	広域化・広域連携の在り方に関する検討	○広域化・広域連携の在り方の検討 ・京都府域全体に係る水道ビジョン策定への参画，京都府主催の圏域会議への参加を通じた近隣自治体との連携 ・広域化・広域連携に係る局内ワーキングの実施	・「京都水道グランドデザイン」検討委員会に，委員（行政関係者）として経営戦略室長が出席 ・京都府主催の圏域会議へ参加	経営戦略室
		府内各事業体との情報交換や技術支援，危機管理体制に係る検討	○情報交換及び共同研修の実施 ・圏域会議（京都府主催）への参画 ・日水協京都府支部における研修等の実施	・日水協京都府支部における研修の開催 ・滋賀県企業庁及び滋賀県内自治体（6市，その他京都府内自治体2市も参加）との経理事務担当者会議の実施 ・京都府主催の圏域会議へ参加【再掲】	総務部総務課，企業力向上推進室 経営戦略室
			○人事交流の検討 ・周辺事業体等との短期派遣の検討	・周辺事業体との人事交流の実施に向け検討中	総務部職員課
			○水質検査等の受託に係る検討 ・京都府との協議及び情報収集の実施	・「京都水道グランドデザイン」検討委員会を通じて情報収集を実施	技術監理室水質第1課
		○危機管理体制に係る検討 ・府下市町での合同防災訓練の実施等	・京都府下市町との防災訓練実施に向けた会議を実施	総務部総務課	
		流域関係者とのパートナーシップによる琵琶湖・淀川流域全体の水環境保全	○琵琶湖・淀川流域都市間の協議会等への参画 ・淀川水質汚濁防止連絡協議会や琵琶湖・淀川水質保全機構が実施する調査・研修・報告会への参加及び情報収集の実施 等	・琵琶湖・淀川生物障害等調査小委員会に参加 ・琵琶湖・淀川生物障害等調査小委員会の南湖合同調査及び琵琶湖全域調査に参加 ・淀川水濁協実施の水質事故対応講習会に参加	技術監理室水質第1課 下水道部施設課 下水道部施設課，計画課
③	国際協力事業の推進と国際貢献を通じた職員の育成	国際協力事業の推進	○JICA等を通じた海外からの研修・視察等の受入れ ・大阪市・神戸市と合同でJICA課題別研修「都市上水道維持管理」の受入れを実施 ・その他，海外からの研修・視察受入れ等の積極的な実施	・JICAからの受託研修（課題別研修）の受入れ実施 ・個別依頼に基づく研修・施設見学等の受入れ実施	経営戦略室
		○JICA能力強化研修等への受講機会の設定	・JICA課題別研修「都市上水道維持管理」におけるカンントリーレポート及びアクションプランの発表について，職員8名が研修サポーターとして受講	経営戦略室	
		○IWA（国際水協会）世界会議（2018年9月東京にて開催予定）等の国際会議への論文発表	・IWA世界会議で，職員3名が論文を発表し，その他，職員5名が会議へ参加	経営戦略室	
		新たな可能性を追求するための調査・研究の推進	○他都市との情報交換や民間事業者との協議等の実施	・情報交換や協議を随時実施	経営戦略室

視点② 京の水でこころをはぐくむ

方針① こたえる

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課	
①	お客さま窓口機能の充実とマーケティング機能の強化	営業所組織の再構築	<ul style="list-style-type: none"> ○北部営業所(北部, 左京営業所担当区域)の開所 ○防災拠点として給水車等を活用した応急給水訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・給水車, 仮設給水栓を活用した応急給水訓練の実施 ・給水車の運転, 操作研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・5月7日に北部営業所と左京営業所を再編し, 北部営業所を開所 ・給水車の運転, 操作研修及び応急給水訓練を実施した北部営業所が講師となり, 他営業所に対し順次, 研修及び訓練を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 総務部お客さまサービス推進室 総務部お客さまサービス推進室
		積極的なマーケティングリサーチの推進	○鉛製給水管の解消に向けた周知及び下水道接続確認業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・各営業所及び窓口サービスコーナーが, 開栓時等に, 鉛管解消に向けた周知を実施 ・各営業所では, 下水道接続確認業務を実施 	総務部お客さまサービス推進室
			○大口利用者利用状況調査の充実 ○地下水等利用専用水道利用者への訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの大口利用者への調査に加え, 充実させる調査の内容や対象者について検討を開始 ・地下水等利用専用水道利用者及び問い合わせのあった利用者に対して, 訪問・説明を実施 	総務部お客さまサービス推進室
			○民間賃貸マンションの各戸検針・各戸徴収サービスに係る制度の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・現行の民間分譲マンションの各戸検針・各戸徴収サービス制度における課題を踏まえ, 民間賃貸マンション向けに拡大するに当たって, 局内で検討を実施 	総務部お客さまサービス推進室
			○お客さま情報の一元化に係るシステム開発	<ul style="list-style-type: none"> ・各システム所管課と連携内容について協議中 	総務部総務課, 総務部お客さまサービス推進室
②	お客さまの声を反映した新たなサービスの展開	○使用水量等のインターネット閲覧サービスのシステム構築及びサービスの開始(2018(平成30)年11月～)	<ul style="list-style-type: none"> ・システム構築及びテストを実施中 	総務部お客さまサービス推進室	
		○クレジットカード継続払いのインターネットによる申込みのシステム構築及びサービスの開始(2018(平成30)年11月～)	<ul style="list-style-type: none"> ・システム構築及びテストを実施中 	総務部お客さまサービス推進室	
		○納付書支払窓口の拡充に向けた調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> ・納付書支払窓口の拡充に向け検討中 	総務部お客さまサービス推進室	
		○アンケート等を分析し, 「積極的に行動するサービス」の充実について検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいまつり等の市民イベントでお客さまサービスに係るアンケートを実施 	総務部お客さまサービス推進室	
	IoTの活用等も見据えたサービスの在り方の研究	○水道スマートメーターの導入に伴う効果等の研究及び試験的導入	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度内の試験的導入に向け課題を検討 ・局内の水道スマートメータープロジェクト会議を開催し, 試験的導入に向けた方針を策定 	総務部お客さまサービス推進室 水道部水道管路課	
○使用水量に応じたポイント付与制度の研究及び「水道使用水量のお知らせ」の内容を音声で伝えるサービスに係る調査		<ul style="list-style-type: none"> ・使用水量に応じたポイント付与制度の研究及び「水道使用水量のお知らせ」の内容を音声で伝えるサービスに係る調査を継続中 	総務部お客さまサービス推進室		

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課
③ 京の上下水道 を未来へ継承 する広報・広聴 活動の推進	戦略的な広報 活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○戦略的な広報計画の策定及び取組の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・戦略的な広報計画の策定(毎年度) ・利き水体験や、お風呂の魅力や効能を啓発するワークショップ等の参加型・体験型のイベントの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども向け水道水PRプログラム「わくわく すいどうひろば」の実施 ・明治150年関連事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度「京都市上下水道局広報・広聴計画」を策定 ・「おいしい！大好き！京の水キャンペーン」の一環として、市内各所で利き水を実施 ・お風呂に関する参加型・体験型イベントを水道週間及び「下水道の日」街頭キャンペーンに合わせ実施 ・子ども向け水道水PRプログラム「わくわく すいどうひろば」を実施 ・明治150年関連事業として、琵琶湖疏水記念館での琵琶湖疏水カフェや特別展、鳥羽水環境保全センター・蹴上浄水場一般公開での「明治150年・京都のキセキ」デーを実施 	総務部総務課
		<ul style="list-style-type: none"> ○事業への理解促進、水道水や雨水の活用推進に向けた広報活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・鳥羽水環境保全センター・蹴上浄水場一般公開や施設見学会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・「おいしい！大好き！京(みやこ)の水キャンペーン」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「水道水・雨水で花いっぱい！」の取組の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・「京の駅ミスト」の実施及び京都駅前バスBのりばへの拡充 ・「京のまちなかミスト」、「澄都くと元気にミストシャワー」等の実施 ・ミスト装置貸出の実施及び貸出用ミスト装置の増台 ・「京の水飲みスポット」の市公共施設等への設置促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・蹴上のつつじ見学会や、鳥羽水環境保全センター・蹴上浄水場一般公開、施設見学会等を開催 ・琵琶湖疏水記念館での琵琶湖疏水カフェ及びビールフェスティバルを開催 ・「おいしい！大好き！京の水キャンペーン」を実施 ・「水道水・雨水で花いっぱい！」の取組として、イベント等で花の苗や種を配布 ・「京の駅ミスト」を実施するとともに京都駅前バスBのりばへ拡充 ・「京のまちなかミスト」を実施 ・「澄都くと元気にミストシャワー」を全98施設で一斉に実施 ・ミスト装置貸出の実施及び貸出用ミスト装置(扇風機型ミスト装置1台)を増台 ・京都駅北ロタクシー乗り場へミスト装置を拡充 	総務部総務課
	事業運営の ためのニーズ把握	<ul style="list-style-type: none"> ○「水に関する意識調査」(毎年度調査)の実施、結果の分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査票作成等の調査開始に向けた準備を実施(10月末から調査開始予定) 	経営戦略室
		<ul style="list-style-type: none"> ○各種イベント等で実施するアンケート及び上下水道モニター制度等による広聴活動の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥羽水環境保全センター・蹴上浄水場一般公開、ふれあいまつり等でアンケートを実施 ・平成30年度上下水道モニターの委嘱式・ガイダンス、水道施設見学会、意識調査を実施 	総務部総務課

方針② ゆたかにする

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課
① 琵琶湖疏水の魅力発信等による文化・景観や観光振興への貢献	琵琶湖疏水の魅力の更なる向上と情報発信	○疏水路の維持管理・整備, 石積の補修 ・疏水路の維持管理・整備の実施(緑地維持管理, 土砂浚渫, 施設の点検整備等) ・石積補修箇所の調査を実施	・疏水路の維持管理・整備を実施中(緑地維持管理, 施設の点検整備) ・疏水本線石積調査委託業務を発注 ・水路関西側通路付近の詳細調査を実施	水道部施設課
		○琵琶湖疏水記念館リニューアルに向けた詳細設計・工事	・プロポーザルにより受託者を選定, 契約締結 ・受託者と展示内容を調整	総務部総務課
		○蹴上インクライン有効活用に向けた検討 ・疏水沿線の近代化産業遺産の活用による誘客に向けた取組の実施 ・リピーター獲得に向けた近代化産業遺産ツアー等の特別企画の実施	・インクライン等の近代化産業遺産の活用等業務に係る公募型プロポーザルを実施 ・近代化産業遺産ツアーの特別企画等業務に係る公募型プロポーザルを実施	総務部総務課
	琵琶湖疏水通船のプロモーション等	○関西圏・首都圏へのPR ・交通事業者等とのタイアップ企画等の実施 ・びわ湖疏水船公式ウェブサイトの充実	・交通広告等によるPR等業務について, 公募型プロポーザルにより業者選定 ・9月発行の情報誌にタイアップ記事を掲載	総務部総務課
		○人材育成等の運営支援 ・琵琶湖疏水の魅力を伝えるガイド等の人材育成の実施	・夏季(7月)に運航訓練, 秋季(9月～)に運航・ガイド育成訓練(多言語ガイド含む)を実施	総務部総務課
京都のまちなみ保全や景観の向上への寄与	○青空美術館等の取組の推進 ・津知橋幹線等工事における「青空美術館」の実施 ・新たなマンホールデザイン案の検討	・障害者芸術推進研究機構と協議し, 掲載する絵画を選定し, 8月から現地に掲載 ・鳥羽水環境保全センターにおいてデザインマンホールを設置	水道部管理課 下水道部管理課, 下水道建設事務所	
② 創エネルギー・省エネルギーによる低炭素社会の実現への貢献	温室効果ガス排出量削減のための取組の実施	○創エネルギー対策の実施 ・太陽光発電, 小水力発電による再生可能エネルギーの利用	・局施設に設置した太陽光発電設備(15箇所)及び小水力発電設備(1箇所)の適切な管理を行うことにより機能を維持し, 再生可能エネルギーを継続的に利用	技術監理室監理課
		○省エネ・高効率機器の採用, 使用電力の削減 ・新山科浄水場 高区送水ポンプ更新工事完了(事業年度:2016～2018年度) ・池田ポンプ場沈砂池設備更新工事完了(事業年度:2017～2018年度)	・新山科浄水場 高区送水ポンプ設備更新工事実施 ・池田ポンプ場 スクリーン等を据付け中	技術監理室監理課 水道部施設課 下水道部下水道建設事務所
	環境マネジメントシステム(EMS)の運用による環境負荷の低減と情報発信	○本庁舎, 事業所, 浄水場及び水環境保全センターにおける環境マネジメントシステムの継続的運用	・4つの環境マネジメントシステム(EMS)を構築し, 各EMSの実施計画に基づいた環境保全に資する取組を実施中	技術監理室監理課
		○環境報告書の作成・発行	・環境報告書に掲載するデータの時点修正及び紙面構成等の見直し等を実施中	技術監理室監理課

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課	
③	地球環境にやさしい循環型まちづくりへの貢献	下水汚泥処理施設の再構築	○鳥羽水環境保全センター下水汚泥固形燃料化事業 (整備事業年度:2018~2020年度)	・基本協定書, 基本契約を締結 ・下水汚泥固形燃料化施設の設計を実施中	下水道部設計課
		下水汚泥の有効活用推進	○消化ガスの汚泥焼却炉等への利用	・消化ガスを汚泥焼却炉等の燃料に利用中	下水道部施設課
			○脱水汚泥及び焼却灰のセメント原料への利用	・脱水汚泥及び焼却灰をセメント原料に利用中	下水道部施設課

視点③ 京の水をささえつづける

方針① になう

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課
①	将来にわたり水道・下水道を支え続ける企業力の向上	○採用5年目までの職員を対象とした専門技術研修の実施	・専門技術研修を実施	総務部企業力向上推進室
		○水道技術研修施設の運用開始 ・上下水道局職員の技術研修を実施 ・他都市事業体受入メニューの検討	・水道技術研修施設を活用し、事業所の技術系職員を対象とした職場研修を実施するとともに、スキルアップを図るため事務系職員を中心に防災危機管理研修を実施 ・他都市事業体受入メニューについて検討中	水道部管理課
		○下水道事業に係る体験型研修施設の整備	・第3四半期での発注に向けて設計中	下水道部設計課
		○技術研修マネジメントシステムの検討・試験的導入	・「上下水道局e-ラーニングサービス」に係る公募型プロポーザルを実施	総務部企業力向上推進室
		○「聴く力・受け止める力・伝える力」向上研修の実施 ・広報・広聴スキルアップ研修の実施 ・プレゼンテーション研修の実施	・プレゼンテーション研修の実施	総務部企業力向上推進室
		○キャリア形成支援、人事交流等の推進 ・市長部局との交流、国・他都市・他団体等への派遣の充実の検討・実施 ・民間企業派遣研修の実施	・大阪ガス(株)等への派遣研修の実施	総務部企業力向上推進室、職員課
		○柔軟な働き方の仕組みの検討・構築 ・1時間単位の病気休務の新設	・1時間単位の病気休務について新設・導入	総務部職員課
		○若手職員の意欲向上を図る取組の実施 ・若手職員グループ等の交流会の開催等	・新たな若手職員グループの発足に向けた企画・運営を検討	総務部企業力向上推進室
		○コンプライアンスの徹底を図る取組の実施 ・職員のコンプライアンスに対するより一層の意識向上を図るための研修等の実施 ・サービス監察及び業務監察の実施	・コンプライアンス研修を実施 ・出勤時等のサービス監察を実施 ・タクシーチケットの取扱いに対する業務監察(21所屬)及び備品管理に対する業務監察(11所屬)を実施	総務部企業力向上推進室
		②	京の水をともに支える市民・事業者の皆さまとの更なる連携	○水道・下水道の御利用等に係る情報発信 ・メーター点検訪問時の広報物配布等
○市民向け講座の検討・実施	・琵琶湖疏水記念館における学芸員等による講座実施			総務部総務課 経営戦略室
○オープンデータの推進 ・ポータルサイト掲載データセット数(新規)目標5件	・ポータルサイト掲載予定データを決定			総務部総務課
○公契約基本条例に基づく取組の推進 ・分離分割発注の推進など市内中小企業の受注等の機会の増大 ・下請業者の社会保険等の加入の徹底 ・建物清掃等の役務業務への最低制限価格制度の導入	・局内研修を実施し、分離分割発注について周知 ・分離分割が可能かどうか案件ごとに精査するとともに、市内中小企業のみで競争性が確保できるものは市内中小企業へ発注 ・7月から社会保険未加入対策を強化 ・平成30年度の建物清掃等の役務業務に係る入札において最低制限価格制度を導入			総務部契約会計課
○上下水道サービス協会の在り方の検討 ・水道・下水道事業の技術力の向上・技術継承の在り方の検討	・サービス協会との更なる連携を図るため、上下水道事業の基幹的な業務における技術力の向上や技術の継承について検討中			経営戦略室

方針② ささえる

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課	
①	施設マネジメントの実践等によるライフサイクルコストの縮減	施設マネジメントの実践	<ul style="list-style-type: none"> ○優先順位を踏まえた建設事業計画の作成・実施 ○庁舎の長期修繕計画に係る調査の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・長期修繕計画調査対象(計4箇所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水道事業・公共下水道事業の建設・改築更新事業計画を策定 ・計画に基づき、改築更新・耐震化の取組を実施 	経営戦略室 水道部管理課 下水道部計画課
		工事検査手法の改善及び体制強化	<ul style="list-style-type: none"> ○水道管路管理センター元北部配水管理課・南部給水工事課、みなみ下水道管路管理センター山科支所・西部支所 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期修繕計画策定業務受注業者決定 	技術監理室監理課
		○工事検査の手法改善(試行運用)及び検査体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・検査内容の充実を図るため、7月以降、工事請負金額6,000万円以上は工事検査書類を検査日の3開庁日前に提出、500万円未満については2開庁日前の提出を実施 	技術監理室監理課	
②	業務執行体制の効率化及び活性化	○第6期効率化推進計画に基づく組織・業務の再編、職員定数の削減(△31人)	<ul style="list-style-type: none"> ・第6期効率化推進計画に基づく組織・業務の再編、職員定数の削減(△31人)を実施 	総務部職員課	
		○民間活力の導入の推進 ・営業所水道開閉栓業務(東部, 西部, 左京)	<ul style="list-style-type: none"> ・営業所水道開閉栓業務の委託を実施 	総務部お客さまサービス推進室	
		○民間活力の導入の推進 ・鳥羽水環境保全センター吉祥院支所における運転管理業務の委託範囲の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥羽水環境保全センター吉祥院支所における運転管理業務の委託範囲拡大を実施 	下水道部施設課	
		○北部営業所及び左京営業所を再編	<ul style="list-style-type: none"> ・5月7日に北部営業所と左京営業所を再編し北部営業所を開所 	総務部お客さまサービス推進室	
	ICT活用によるコスト縮減	○イントラ管理用サーバ群のサーバ仮想化の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・契約業者決定(イントラネット状態監視サーバ) ・仮想化基盤サーバ3台導入、イントラネットディレクトリ(AD)サーバ移行及び構築作業実施 	総務部総務課	
		○水道・下水道管路のデータベース(管路情報管理システム)の統合に向けた検討	<ul style="list-style-type: none"> ・統合・連携が可能な項目の精査、集約、課題の抽出について、関係所属による協議を実施 	総務部総務課 水道部管理課 下水道部管理課	
		○業務システムに係る新たな技術導入に向けた調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> ・無線LAN環境における利点及び欠点について調査中 	総務部総務課 技術監理室監理課	

取組		取組内容及び目標	平成30年度上半期実施状況	担当課
③	将来にわたって事業を持続していくための財務体質の更なる強化	○資産維持費等の活用による企業債残高の削減 ・(水道)資産維持費22.2億円の確保, 企業債残高△65億円の削減 ・(下水道)減債積立金32.6億円の確保, 企業債残高△212億円の削減	・資産維持費等の活用により企業債残高を削減(上半期終了時点では, 予定どおり削減できる見通し)	経営戦略室
		○下水道大規模更新等に備えた積立金の確保 ・減債積立金32.6億円の確保	・下水道大規模更新等に備えた積立金を確保(上半期終了時点では, 目標と同程度の積立金を確保できる見通し)	経営戦略室
		○企業債償還方法の見直しによる総支払利息の削減	・今年度発行の企業債から, 償還方法の見直しを実施(見直しによる利息削減効果は翌年度以降に生じる。なお, 上半期終了時点では, 利率が低位で推移していることにより, 財政計画以上に支払利息を削減できる見通し)	経営戦略室
	保有資産の有効活用をはじめとした増収策の検討・実施	○南北拠点整備に伴う空き施設の全庁的な活用方法の検討	・元北部給水工事課, 元きた下水道管路管理センターの解体撤去工事の設計を実施中	経営戦略室
		○保有資産の有効活用の検討及び売却・貸付の推進 ・保有資産の有効活用に向けた商品化(測量, 境界確定等)	・山科区役所東側用地を売却 ・元伏見営業所跡地の貸付を開始 ・未利用地について, 測量や境界確定等を実施中 ・「水道使用水量のお知らせ」裏面への広告掲載実施 ・ホームページバナー広告の掲載(随時)	経営戦略室
		○水需要喚起策の実施及び新規施策の検討 ・ミスト事業や水飲み場設置の更なる推進等 ・利き水体験やお風呂の魅力や効能を啓発するワークショップ等の参加型・体験型のイベントの実施(再掲)	・「京の駅ミスト」を実施するとともに京都駅前バスBのりばへ拡充 ・「京のまちなかミスト」を実施 ・「澄都くんと元気にミストシャワー」を全98施設で一斉に実施 ・ミスト装置貸出の実施及び貸出用ミスト装置(扇風機型ミスト装置1台)を増台 ・京都駅北ロタクシー乗り場へミスト装置を拡充 ・「おいしい!大好き!京の水キャンペーン」の一環として, 市内各所で利き水を実施 ・お風呂に関する参加型・体験型イベントを水道週間及び「下水道の日」街頭キャンペーンに合わせて実施	総務部総務課
④	継続的な経営改善と経営状況の情報発信の推進	○単年度事業計画の策定・実践及び進捗管理	・上下水道局運営方針を策定・公表 ・上半期の状況については, HPで公表予定	経営戦略室
		○経営審議委員会等の意見を踏まえた経営評価制度の充実及び実施	・30年度経営評価(29年度事業)を作成, 公表 ・次年度の経営評価制度に係る検討を開始	経営戦略室
		○経営状況に係る情報発信 ・経営審議委員会の意見を踏まえた経営評価冊子の作成及び公表 ・水道事業・公共下水道事業の一体的な予算・決算情報の公表	・経営審議委員会を2回開催し, 経営評価に係る意見を聴取	経営戦略室
	適正な料金・使用料体系・水準の検討	○水道施設維持負担金制度の運用	・4/1から制度運用を開始 ・事業者からの問合わせに適宜対応するとともに, 制度対象先の昨年度及び今年度(1, 2期)の使用水量等の把握・分析を実施	経営戦略室
		○料金制度に係る課題の抽出及び調査・研究の実施	・前中期経営プランや料金改定の効果の検証など料金・使用料制度に係る分析を実施	経営戦略室

〈3つの「視点」の関係について〉

基本理念に基づく3つの視点「京の水をみらいへつなく」、「京の水でこころをはぐくむ」、「京の水をささえつづける」は、それぞれが独立したものではなく、お互いを有機的に結び付けることで、「目指す将来像」の実現に向けた取組を一体的に進めていきます。

視点① 京の水をみらいへつなく

- ・水道・下水道の基本的な役割（安全・安心な水道水の安定供給, 下水の処理と水環境の保全, 防災・危機管理）
- ・広い視野で未来に向けた挑戦

つくる

まもる

はこぶ

いどむ

きれいにする

水道・下水道の基本的な役割を果たす中で担い手を育て、強い経営基盤で事業をしっかりと支えます。

把握したニーズを的確に事業へ反映し、京都ならではの事業運営で付加価値を生み出します。

京の水から
あすをつくる

視点③ 京の水を ささえつづける

- ・技術継承, 市民・事業者の皆さまとの連携
- ・長期的な視点に立った経営

になう

ささえる

視点② 京の水で こころをはぐくむ

- ・お客さまサービス, 広報・広聴
- ・文化や景観, 地球環境への配慮

こたえる

ゆたかにする

事業の理解を深めていただくことで、市民・事業者の皆さまとのきずなを強め、皆さまの期待により的確に応えます。